

氏名	しづ 渉 やま 山 まさ 昌 お 雄	職名	教授	就任年月	2022年（令和4年）4月
	<p>【学歴】 1981年3月上智大学文学部哲学科卒業 1983年3月上智大学哲学研究科博士課程前期哲学専攻卒業 エルランゲン大学及びケルン大学留学（1983年4月から1987年3月まで） 1995年3月上智大学哲学研究科博士課程後期哲学専攻単位取得満期退学 2022年3月九州大学大学院倫理学専修博士課程単位取得退学</p> <p>【取得学位】 文学修士</p> <p>【職歴】 1997年4月鳥取大学非常勤講師（2000年3月まで）及び（2006年4月から2008年3月まで） 1997年4月島根大学非常勤講師（2003年10月まで）及び（2011年2月から2017年3月まで） 2000年4月島根県立看護短期大学（現島根県立大学）非常勤講師（2017年3月まで） 2017年4月東筑紫短期大学教授（2020年3月まで） 2022年4月宮崎産業経営大学教授（現在まで）</p> <p>【専門分野】 教育学 哲学 倫理学</p> <p>【研究課題】 道徳、倫理学と教育 道徳、倫理学と法</p> <p>【担当科目】 人間と哲学 人間と倫理 人間と教育 教職概論 生涯学習論 法思想史 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ</p> <p>【学会・社会活動】 日本道徳教育学会 中国四国教育学会</p>				

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
著 書 (単)	『倫理教育の方法論 —人間観と価値観の共有化を求めて—』	一粒書房	2017年3月
著 書 (単)	『道徳と教育の方法』	一粒書房	2017年12月
論 文 (単)	『カントの定言的命法について —道徳教育を展望して—』	「教育学研究紀要」第57巻 (中国四国教育学会編)	2012年3月
論 文 (単)	『人間尊重の精神とは —ルソーとカントの人間観を参考に—』	「教育学研究紀要」第58巻 (中国四国教育学会編)	2013年3月
論 文 (単)	『人間の位置づけと道徳教育 —ルソーとカント倫理学を参考に—』	「教育学研究紀要」第59巻 (中国四国教育学会編)	2014年3月
論 文 (単)	『自己犠牲についての道徳的位置づけ —ニーチェとカント—』	「教育学研究紀要」第60巻 (中国四国教育学会編)	2015年3月
論 文 (単)	『自由と道徳的責任』	「教育学研究紀要」第61巻 (中国四国教育学会編)	2016年3月
論 文 (単)	『科学技術時代における人間観 —倫理教育を展望して—』	「教育学研究紀要」第62巻 (中国四国教育学会編)	2017年3月
論 文 (単)	『問いへの教育 —人間的カリキュラムを展望して—』	「研究紀要」第48号 (東筑紫短期大学編)	2017年12月
論 文 (単)	『道徳原理のア・プリオリ性について —カントにおける道徳性の教育的可能性—』	「研究紀要」第49号 (東筑紫短期大学編)	2018年12月
論 文 (単)	『「道徳と法」—カントの法論をてがかりに—』	「研究紀要」第50号 (東筑紫短期大学編)	2019年12月
論 文 (単)	『「生きる力」について —総合的な学習の時間を展望して—』	「教育学研究紀要」第66巻 (中国四国教育学会編)	2021年3月
学会発表 (単)	『道徳の先天性について』	第91回日本道徳教育学会大会	2018年7月
学会発表 (単)	『自由と法』	第93回日本道徳教育学会大会	2019年6月
学会発表 (単)	『「生きる力」についての—考察 —総合的な学習の時間を展望して—』	第72回中国四国教育学会	2020年11月